

## 医療機関の働き方改革セミナー

資料4

令和4年2月18日（金）オンライン開催 <医療マネジメント職（事務職）編 取組事例>

# 働き方改革への取り組み

～病院事務職員としての関わり方～

<事務編>

芳賀赤十字病院

事務部総務課 笠井 直也



## 病院概要

所在地 栃木県真岡市中郷 2 7 1

開設年月日 昭和24年7月1日

移転日 平成31年3月1日

364床（一般360床・感染症4床）

内) HCU 7床 急性期1 275床  
NICU 6床 小児3 30床  
GCU 6床 回復期 40床

病床数

標榜診療科 30科

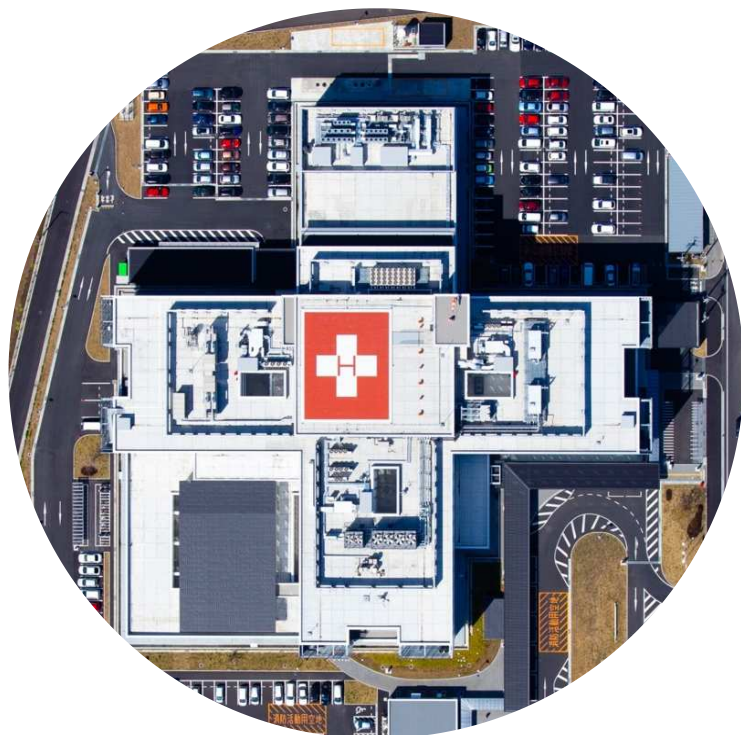
職員数 687名（令和4年2月1日現在）

内) 医師 65名 看護師 355名  
歯科医師 3名 コメディカル116名  
研修医 6名 事務 88名  
その他 154名

職員数



# 病院概要



※令和2年度実績

外来患者延数	154,089人
新外来患者数	12,632人
入院患者延数	108,867人
新入院患者数	7,347人
病床利用率	81.9%
平均在院日数	13.8日
救急患者数	7,133人
救急車搬入件数	3,610件
応需率	87.9%
入院率	44.0%
緊急・予定外入院割合	63.5%

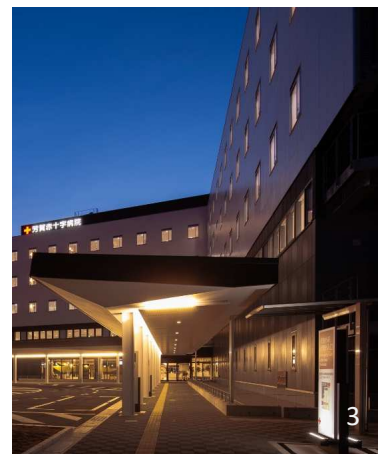
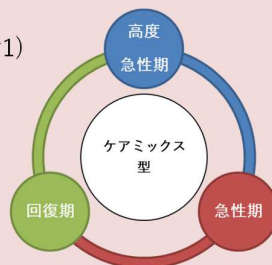
# 病院概要

## 承認指定事項

救急告示病院、病院群輪番救急病院、エイズ診療拠点病院、地域周産期母子医療センター、肝疾患専門医療機関、災害拠点病院、へき地医療拠点病院、栃木県脳卒中地域拠点医療機関、小児救急拠点病院、栃木県DMAT指定医療機関、DPC対象病院、地域医療支援病院、第二種感染症指定医療機関、地域がん診療病院、認知症疾患医療センター、栃木県障害者高次歯科医療機関、臨床研修指定病院

## 基本診療料

- ・総合入院体制加算3・地域医療体制確保加算
- ・急性期看護補助体制加算（25対1：看護補助者5割以上）
- ・看護職員夜間配置加算1 2対1配置加算1
- ・診療録管理体制加算1・医師事務作業補助体制加算2(20対1)
- ・一般病棟入院基本料（急性期一般入院料1、7対1）
- ・ハイケアユニット入院医療管理料1
- ・新生児特定集中治療室管理料2
- ・新生児治療回復室入院医療管理料
- ・小児入院医療管理料3（プレイルーム、保育士等加算）
- ・回復期リハビリテーション病棟入院料3（休日リハビリテーション提供体制加算）



# 働き方改革に関する法改正



# 働き方改革に対する組織改革

院長や働き方推進担当を作り、  
病院として対応していく

特定社会保険労務士と出会う

担当者だけ

担当者が一人で  
情報を収集し  
解釈して対応

専門家からの  
アドバイス  
疑問点は  
相談し対応

院長や、  
総務課長なども  
巻き込み、  
専門家のアドバイスと  
働き方推進担当による  
院内情報を  
織り交ぜながら  
具体的に相談し対応



2

医師の働きかた

# 産婦人科の 部分的な 宿日直許可取得



## 1 当直日誌の様式変更

- ☐ 既存の当直日誌を活かしながら必要な項目追加
- ☐ 救急外来対応と病棟対応
- ☐ 対応時間や対応内容
- ☐ 簡易的なチェックボックス形式

## 2 労働基準監督署への提出書類作成

- ☐ 断続的宿直又は日直勤務許可申請書、  
医師宿直マニュアル、医師日当直日誌(3か月分)、  
月間勤務表、賃金台帳

8

2

医師の働きかた

# 労働時間の考え方と 兼業先の把握



## 1 労働時間と自己研鑽の考え方について

- ☐ 『原則として労働時間に該当しないもの』を医師向けに  
院内規定を作成・周知
- ☐ 研修医に関する考え方も併せて説明
- ☐ 定期的に医師へ配信。

## 2 兼業先の把握

- ☐ 兼業届の申請用紙を作成・各医師に配布

9



2

医師の働きかた

## 時間外労働の把握



23

### 時間外労働の把握について

- ☐ 就業管理システム(Stork.Navi)を元に、  
時間外労働実態把握を実施し、  
定期的なモニタリング
- ☐ 時間外申請についてタイムリーに入力するよう促す
- ☐ 医師の労働時間短縮の取組状況評価項目と  
評価基準(チェックリスト)作成開始

10

2

医師の働きかた

## タスクシフトの検討



24

### タスクシフトの検討

- ☐ 勤務医等負担軽減検討委員会の事務局
- ☐ 看護部、コメディカル、事務で  
タスクシフトできる項目を洗い出し達成状況報告
- ☐ タスクシフトできる新規案件の検討

11

2

医師の働きかた

## 医師事務 作業補助者の活用

### 医師事務作業補助者の活用について

- 医師事務作業補助者の処遇改善
- 養成学校へ挨拶回りと  
就職説明会への積極的参加
- 業務確立と認知度向上
- 病院実習の積極的受け入れ

12

3

看護師の働きかた

## ユニフォーム新調と エンゼルケアの外部委託

### 1 夜勤帯ユニフォームの新調

- 看護部と協力しユニフォーム選定
- 全職員向けに周知

### 2 エンゼルケアの外部委託

- 外部委託先の選定
- 委託契約書や運用ルール作成

13

3

看護師の働きかた

## 看護補助者への タスクシフト



### 看護補助者へのタスクシフト

- 主として事務的業務を行う看護補助者の採用  
→病棟の回転率を参考に検討
- タスクシフトできる業務の洗い出し
- 夜間100対1急性期看護補助体制加算の取得
- 近隣施設から情報を得てシミュレーションの実施
- 自院で対応するのか派遣にするか検討

14

4

今後の医師の働きかた

## 今後の目標



### 今後の目標

- 就業管理システムの更なる適正な運用
- 時間外労働と自己研鑽の考え方の浸透
- 当直許可を取得できるような体制整備の補助
- 変形労働制の検討
- 副院長以下所属長への働き方改革への意識の醸成
- 時間外労働上限規制に向けた各種制度の周知徹底
- 医師の時短計画検討委員会立ち上げ

15



# 予定 スケジュール

- 2022年度中に医師労働時間短縮計画の策定
- 2023年初旬には、都道府県へ申請し第三者評価の受審

## 検討事項

- 連続勤務時間(28時間)制限、勤務間インターバル(9時間以上)、法定休日を確保した勤務計画の徹底、代償休息

## 事務職員の関わり

- 各医師の労働時間から適用する水準を策定、それに応じた時間外労働削減の目標を立て医師への周知方法の検討  
※ICTを活用した時間外労働削減可能な仕組みの提案

16

事務職員の

働き方改革での役割は、

**交通誘導員**のようなものです。



17



ご清聴ありがとうございました